

# 委員会の活動状況

H19・10・18 { H19・12・11

## 総務区民委員会

特別区人事委員会勧告の概要等について報告を受け、職員の人メンタルヘルスへの取組みなど勤務環境の整備に努め、さらに行政サービスの向上を図るよう要望しました。

住民基本台帳の閲覧について、法改正により閲覧要件が限定されたこと、閲覧者、閲覧目的等の公表が義務付けられたこと等に関する報告を受けました。



旧大和田小学校跡地施設完成イメージ図

旧大和田小学校跡地施設建設に伴う電気、空調調和、給排水衛生、昇降機の各設備工事請負契約議案の審査を行い、入札・開札の状況、環境に配慮した省エネルギーの工夫等について質疑を行いました。

## 都市環境委員会

十月二十三日、絶対高さ制限を定める高度地区の指定について(素案)の報告を受けました。既に絶対高さ制限が定められている地域を除いて一部対象外となる地域があるものの区内全域を対象とするものです。中高層建築の紛争を軽減するということもあり、決定までの間、建築についての適切な配慮を行うこと、また、十分に区民の意見を聞き、

できるだけ早く都市計画決定されるよう要望しました。同日、渋谷駅中心地区まちづくりガイドライン2007について報告を受けました。質疑の中で、民間活力を活用した都市再生を効果的に誘導するものである。また、今後、社会情勢・開発状況等の変化にあわせ、関係者の英知を集め、適宜見直しを図ることなどの意見がありました。

## 文教委員会

九月六日から七日にかけての台風九号による二子玉川区民運動施設の冠水被害に伴う復旧状況を視察しました。被害状況、復旧工事概要及び復旧経費等について報告を受けました。

眞谷遺跡を視察しました。六月十日から遺跡発掘の調査が行われ、縄文時代と弥生時代の竪穴住居跡や土器片等が出土しました。質疑の中で、

## 福祉保健委員会

渋谷区障害者団体連合会と懇談を行い、加盟二十二団体からは、二年度予算編成に向けて、障害者・児の実態を踏まえた施策の充実を求める要望が出されるなど、意見交換をしました。

後期高齢者医療制度の報告を受けました。質疑の中で、保険料など高齢者への負担増とならないよう国庫負担の引き上げ等を求めました。



グループホーム笹塚の屋上庭園

区内初の「渋谷区グループホーム笹塚」を視察しました。今後の建設については、施設利用者の意見を取り入れた設計となるよう要望しました。

## 議会運営委員会

第四回渋谷区議会定例会について、区長から十一月二十九日に招集したいとの報告がありました。

提出予定議案として、区立小学校における放課後クラブの全校実施に伴い、機能が重複する児童館の廃止条例など条例二件、また、新たに二十年四月から美竹の丘しぶやの南側空地など区内三カ所に区民菜園を開設するための整備経費等を内容とした一般会計の補正予算一件、旧大和田小学校跡地施設建設の電気設備工事など契約案件四件、人権擁護委員の候補者の諮問二件について、それぞれ説明を受けました。

当委員会では、定例会の会期等について協議し、会期を十一月二十九日から十二月十一日までの十三日間とすることを決定しました。

## 自治権確立特別委員会

十月二十五日、廃プラスチックのサーマルリサイクルのモデル収集説明会開催結果、第十三回渋谷清掃工場運営協議会の開催結果について報告を受けました。内容は、区と東京二十三区清掃一部事務組合は、廃プラスチックを可燃ごみとして収集、焼却し、清掃工場施設の安全性や環境への影響について検証を行うため、十月から区内の一部でモデル

事業を実施しており、このことを地域住民に説明したものです。渋谷清掃工場焼却炉の緊急停止については、ペーリング破損により発電用の蒸気が漏れ出し停止したもので、近隣環境への影響はない旨の報告を受け、清掃一部事務組合に対し、再発防止に努め、区との連絡や危機管理体制を一層強化するよう要望しました。

## 交通問題特別委員会

十一月二十日、区内の交通問題に関して渋谷、原宿、代々木の各警察署・交通安全協会との懇談会を開催しました。警察署から、秋の交通安全運動について、特に飲酒運転は、罰則強化を内容とする改正道交法の施行を受け、取締りの強化を行ったことなど報告を受けました。

平成二十年六月の地下鉄十三号線の開通に伴って、明治通りの都バスの本数を減らすことが発表されたことについて、都に対し、説明を求めていくこと等を協議しました。



また、最近の交通情勢について、区内で横断歩道を横断中の高齢者が自転車と衝突・転倒し、亡くなる痛ましい事故が発生するなど、六十五歳以上の高齢者や二輪車乗車中の事故が非常に増えていることなど報告を受けました。



交通安全運動風景